

令和7年度 体力向上における各校の取組みと成果(小学校)

あわら市

教育委員会

No	学校名		項目	具体的な取組み	成果
1	芦原	小学校	その他	毎回、業間マラソンで走った周回数を全校児童分合計して掲示した。 あわらカップカヌーポロ大会など地域のスポーツ大会への参加を児童に積極的に呼びかける。	業間マラソンの周回数の合計を増やすために意欲的に走る児童が増えた。マラソン大会では、227人中151人がタイムアップした。 あわらカップカヌーポロ大会に6チーム41人が参加し、元気に大会を盛り上げた。
2	北潟	小学校	本校の体力向上の取組みについて	持久力の向上、体幹を鍛えるために、準備運動に「時間走」「体幹トレーニング」等の活動を取り入れる。	「20mシャトルラン」の回数が男女ともに、全国の平均を大幅に上回った学年が多かった。
3	本荘	小学校	その他	はびりゅうスポーツ広場を活用した取組み	はびりゅうスポーツ広場の各コースにある項目を活用した委員会のイベントを企画した。開催を呼びかけたところ、約半数の児童が参加した。活動を通して、児童が自ら進んで運動に取り組む姿が多く見られ、運動促進に効果があることが確認できた。
4	金津	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	グラウンドや体育館では、いろいろな種類のボール等を貸し出し、いろいろな運動を体験できるようにした。	経験したことがある運動だけではなく、やったことがない運動にも積極的に取り組む児童が見られた。
5	細呂木	小学校	本校の体力向上の取組みについて	授業ではAIで動きを確認できるアプリを使用し、動きの改善をおこなった。 火・木曜日の「細呂木タイム」(8:10~8:25)を活用した。10分間のマラソンや、球技大会・なわとび大会に向けた練習にあてるなど、年間を通して児童の体力向上に努めた。	自分の動きを動画に撮り、AIで採点してもらうことで、動きの改善やよりレベルの高い技に挑戦するなど、主体的に学習に取り組むことができるようになった。 体育的行事の前に、児童に目標を書かせた。目標を立てることで、毎回の活動に意欲的に取り組み、業間でも体力向上に努めることができた。

6	伊井	小学校	本校の体力向上の取組みについて	冬の業間体育「なわとび」において、なわとびカードの内容精選及び、エクストラカード(縄跳びカードのランクアップしたもの)の作成を行った。	難易度を上げたカードを作成したことにより、最初のカードが埋まっても新しいことに挑戦できるという気持ちが湧き、意欲的に取り組む児童が増えた。さらに、エクストラカードに進んだ児童を紹介することで、他の児童も刺激を受けて、頑張りたいという気持ちが湧いていた。
7	金津東	小学校	本校の体力向上の取組みについて	週4回業間マラソンを「東っ子マラソン」と称して、期間を設けて実施した。また、冬季には業間なわとびを実施した。	マラソンカードの刷新や学級単位での取組み、低中高学年ごとの目標周数の設定を行った。これらの取組みによって、児童と教員の双方が目標を明確にもつことができ、意欲的な活動につながった。学校評価アンケートでは、児童の肯定的な回答が前期89.9%、後期93.1%、通年平均で91.5%となった。昨年度の数値(前期・後期・通年ともに86.3%)をいずれも上回った。